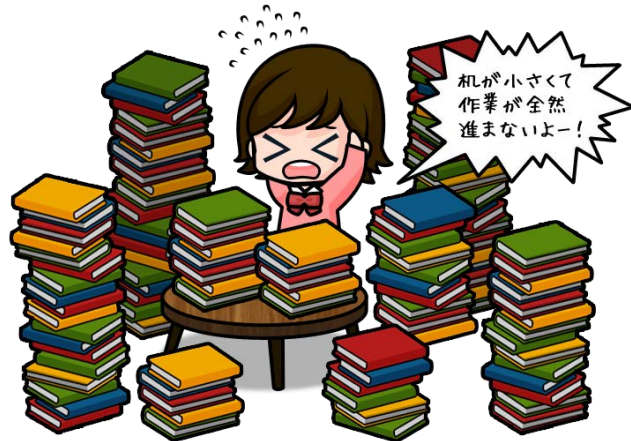


パソコンは快適に動いてますか？

メモリ（作業机）が小さいイメージ



メモリ（作業机）が広いイメージ



パソコンの種類により適合するメモリは異なりますので、メモリ増設を御検討の際は弊社担当営業まで御相談ください。
(価格はメモリ種類・容量にも因りますが3千円～)

「メモリ」とは、作業机みたいなイメージで小さい机で書類(Excel, Word, インターネット)を同時に開くと、書類を整理しながら閲覧する形になるため、動きが遅くなります。この作業机を広くすると多少書類が煩雑でも余裕を持って作業が出来るので、待ち時間が少なくお仕事が出来るといふパソコンの仕組みの話です。

ちなみにインターネットを見る際のブラウザ(Internet ExplorerやGoogle Chrome)は、大きくメモリを消費するため、インターネットでの調べ物が多い方には、メモリを大きめにした方が良いと推奨しております。

★パソコンちよつと良い話★

パソコンに関する「相談で「ちよつと古いパソコン(Windows 7)を新しいOS(Windows 10)に入れ直して使っているけど動きが重いんですよね」という話を頂き調べてみると、メモリ不足が原因で動きが遅くなっているケースをよく見受けられます。

BSS通信

～2017年04月号～

3月21日に東京で桜が開花し、いよいよ2017年の桜前線がスタートしました。

南北に長い日本列島では1月下旬の沖縄を皮切りに5月上旬の北海道まで、約4ヶ月に渡り北上します。

老若男女問わず多くの人を惹きつける桜の魅力……「純潔」「精神美」の花言葉通り、やかましく自己主張なんてせず、さつと咲いてすつと散る。その深さに私たち日本人は好感を覚えるのでしょうか。桜の姿形と、深さ。桜の季節を一杯楽しみたいものです。



特別コラム：船井総合研究所 とざわ通信⑮

『褒める文化』

今回で15回目の掲載となります。よろしくお願ひいたします。
船井総研という会社は、主に中小企業様の業績アップのお手伝いをしている経営コンサルティング会社です。今回は、「採用強化型コーポレートサイト」をお作りいただくことをオススメし、そのポイントをお伝えしました。

さて今回は、「褒める文化」についてお伝えしたいと思います。
みなさんの会社では、社員同士が褒め合う文化はありますか。
素晴らしい会社と言われる会社は、この文化があるものです。お互いがお互いを尊敬し合っているのです。一方で、あまり雰囲気良くない会社は、相手の嫌な部分ばかりが目についてしまい、ギスギスした雰囲気をしているケースが多いです。そのような場合、お客様への対応にも少なからず影響が出てくる場合があります。他の社員の良い部分に目を向けることに慣れていれば、お客様の良い点を見つけることができ、それを素直に伝えることでお客様と良好な関係を築くことができます。逆に、他の社員の悪い部分に目を向けることに慣れていれば、お客様の嫌な部分も自然と目に入ってきてしまうのです。人は誰でも、長所もあれば短所もあります。短所ばかり目についてギスギスするより、長所だけを見て短所は放っておいた方が良いでしょう。相手がしてくれたこと、小さな心遣い、その人の長所に素直に感謝し、それを伝えることが大切です。その連鎖が、お互いを褒め合う、相手を尊重し合う風土を作るのではないのでしょうか。誰でも、ギスギスした雰囲気より、お互いが自己重要感を感じられる素晴らしい雰囲気で仕事をしたいはず。そのためには、相手が褒めてくれない、認めてくれないと待つのではなく、自ら相手に言葉として感謝を伝え、小さなことでも褒めてみるようにしてみたいはかでしょうか。なかなか照れくさい部分もありますが、それを乗り越えて自然に伝えられる素晴らしい風土を作っていくのもですね。



お問い合わせ
株式会社ビー・エス・サイトー
〒010-0948
秋田市川尻新川町9番35号
TEL:018-865-7400
FAX:018-865-7401
担当:澤木